

公安委員会定例会議(第29回)の開催状況

第1　日 時 令和4年11月24日(木)
午後1時30分～午後3時25分

第2　出席者 五葉委員長、曾我部委員、佐伯委員
本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部参事官、警察学校長
情報通信部長、総務課長

第3　議事の概要

1 曾我部委員説示

11月20日（日曜日）は「世界道路交通被害者の日」でした。

この記念日は、イギリスのロードピースという交通事故被害者のチャリティー組織が11月の第3日曜日を「道路交通被害者の追悼の日」と定めたことに由来しています。1993年から「道路交通被害者の追悼の日」には毎年祈念行事が開催され、ロードピースや欧州道路交通被害者連盟等によって世界中に広がりました。そして2005年10月26日の国連総会において世界的な道路安全の向上に関する決議が採択され、毎年11月の第3日曜日が「世界道路交通被害者の日」とされたのです。

この記念日は、交通事故や交通犯罪の発生予防、その被害者を救済するための取組の重要性を啓発することを目的としており、交通事故等により死傷した何千万人の被害者を追悼するとともに、その家族や友人を想う日であるほか、日々発生する道路での死傷に対応する救急隊員や警察官、医療従事者等への謝意を表する日でもあります。

日本国内では様々な活動が実を結び、交通事故死者数は20数年前と比べて激減しています。しかしながら、2021年における10万人当たりの交通事故死者数を見ると、ワースト5は、47位が山梨県、46位が香川県、45位が愛媛県、44位が高知県、43位が三重県で、ワースト5に四国3県が入っています。地域特有の交通事情等によって発生要因も異なると思いますが、愛媛県のみならず全ての都道府県がベストを尽くして様々な活動に取り組み、交通事故死者数が1人でも減少することを期待しています。

また、日常生活において、子供たちの通学時間帯等に見守り活動に携わるボランティアの方々や、毎月10日の「自転車安全利用の日」「高齢者交通安全日」や毎月20日の「交通安全の日」等に街頭に立って交通安全指導に当たる警察官の姿を見かけることがあります、とても頼もしく感じます。これからも、地域の交通安全のために交通安全活動に従事されている方々への感謝の気持ちを持ち続け、見かけた際には「ご苦労様です」と声を掛けるなど感謝の気持ちを伝えたいと思います。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和4年第28回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 公安委員会宛て苦情の受理

総務室から、公安委員会宛て苦情の受理について伺いがあり了承した。

(3) 禁止命令等実施報告（2件）

生活安全部から、禁止命令等実施報告について伺いがあり了承した。

(4) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果18件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) 令和5年愛媛県警察観閲式の開催方針

警務部長から、令和5年愛媛県警察観閲式の開催方針について報告があった。

委員から、「観閲式は県警察の力強さを県民に実感してもらえる良い機会である。多くの県民に観閲式を見てもらえるようにしっかりと広報していただきたい」との発言があった。

(2) 令和4年度ひめワークセミナーの実施

警務部長から、令和4年度ひめワークセミナーの実施について報告があった。

委員から、「女性の活躍の場が増えることで、女性に対するセクハラやパワハラ等の問題が発生することも考えられるため、そうした観点にも十分配意していただきたい」との発言があった。

委員から、「多くの女性職員が頑張っている状況を知ることができ、大変勉強になった。今後ともますます女性職員が輝ける組織にしていただきたい」との発言があった。

(3) 令和5年愛媛県警察運営目標（案）

警務部長から、令和5年愛媛県警察運営目標（案）について報告があった。

委員から、「各部室において運営目標を達成するための具体的な項目を策定し、実効性のある取組を推進していただきたい」との発言があった。

委員から、「国民の安全・安心を守るという警察の社会的使命を全うするため、新たな時代の変化に順応しながら県警の組織運営に取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「自転車ヘルメットの着用が進むような取組を検討していただきたい」との発言があった。

(4) 公契約関係競売入札妨害事件被疑者の逮捕（再逮捕）

刑事部長から、公契約関係競売入札妨害事件被疑者の逮捕について報告があった。

委員から、「入札の公正性確保に向け、公正を害する行為を一つ一つ検挙することにより、悪しき体質を一掃していただきたい」との発言があった。

委員から、「引き続き、類似する行為が恒常的に行われていなかつたかという視点を持って、事件の全容解明に取り組んでいただきたい」との発言があった。

(5) 特殊詐欺関係事件の検挙

刑事部長から、特殊詐欺関係事件の検挙について報告があった。

委員から、「新たな手口が次から次へと生まれている。引き続き、地域住民に分かりやすい広報啓発に取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「引き続き、他県警との連携強化を図り、特殊詐欺に関する情報共有を徹底していただきたい」との発言があった。

(6) 令和4年度愛媛県警察白バイ・パトカー安全運転競技大会の実施

交通部長から、令和4年度愛媛県警察白バイ・パトカー安全運転競技大会の実施について報告があった。

委員から、「白バイ隊員は、犯人追跡時等において事故を起こさないよう日頃から各種訓練にしっかりと取り組み、運転技術を身に付けていただきたい」との発言があった。

委員から、「街頭活動に従事する全ての職員に対して殉職受傷事故防止の意識付けを図り、殉職事故の絶無を期していただきたい」との発言があった。

委員から、「白バイやパトカーが町中を走行している姿を見ると非常に頼もしく感じる。引き続き、地域住民に白バイ等の姿を見せる活動に取り組んでいただきたい」との発言があった。

(7) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(8) 風俗案内所を営む者に対する不利益処分に係る聴聞の実施

生活安全部から、風俗案内所を営む者に対する不利益処分に係る聴聞の実施に関する報告があった。

(9) 愛南町における殺人事件検挙

刑事部から、愛南町における殺人事件検挙に関する報告があった。

4 その他

本部長から、「本年の県内の交通事故死者数は、現時点で昨年同時期と比べて減少しており、委員説示のとおり、地域住民からの感謝の言葉を今後の励みとしながら、引き続き、交通事故死者数ゼロを目指して交通事故を抑止するための各種対策に取り組んでまいりたい」「職員一人一人が犯人と対峙して戦うために白バイやパトカーの運転や柔道・剣道等の訓練に

励み、必要な職務執行力を身に付けていた。こうした訓練に取り組む職員にとって大会を開催することが一つの励みになる。今後もコロナの感染状況を踏まえつつ、感染防止対策に万全を期した上で、各種大会を再開させたい」との発言があった。

以 上